

HIRAGUSHI H BALLE 2017

第67回 平櫛バレエ岡山公演

シェイクスピア原作
★創作バレエ★
「冬物語」

— 王妃を疑い嫉妬に狂ったシチリア国王は16年間の悲嘆の末、驚きの結末を迎える —

●2017年3月19日(日) 2:00pm ●岡山市民会館

[主催]平櫛バレエスクール岡山 [後援]岡山県・岡山市・(公財)岡山市スポーツ文化振興財団・山陽新聞社・RSK

●入場料:2,000円 ●お問い合わせ:平櫛バレエ本部 電話084-934-4180 <http://www.h-b-s.co.jp/>



シェイクスピア原作 創作バレエ「冬物語」

あらすじ

— 王妃を疑い嫉妬に狂ったシシリア国王は16年間の悲嘆の末、驚きの結末を迎える —

プロローグ シシリー国の王宮

シシリー国王レオンティーズは、美しく貞淑なハーマイオニ王妃とたいそう仲むつまじく暮らしていた。シシリー国王は、長い間会っていなかった幼い頃からの親友であるポヘミア国王ポリクシニーズを王宮へ招き、互いに旧交を温め、王妃もその座に加わって楽しい時が過ぎた。長い滞在の後、自国へ帰ろうとするポヘミア国王に対してシシリー国王は執拗に滞在の延長を勧め、それでも帰国の意思が堅いとみるとハーマイオニ王妃にも交渉を依頼する。王妃は言葉巧みにポヘミア国王の帰国の考えをとどめるが、その様子を見ていたシシリー国王は二人の関係にあらぬ疑いをかけ、深い嫉妬心に苛まれる。ついにシシリー国王はポヘミア国王を追放し、王妃を牢獄に閉じ込める。王妃は失意に打ちひしがれながらも牢獄の中で女の子を出産し、シシリー国王に赤子を差し出して許しを請うが、ますます怒りを買い、国王は赤子を遠くの外海に捨てるよう家臣の貴族に命ずる。

第1景 ポヘミア国の草原

ポリクシニーズ王が治めるポヘミア国の草原に、ヒツジの群れと一頭のヤギが放牧されている。スミレの花が咲き乱れる丘に、シシリー国の家臣が赤子を入れた籠を抱えて現れ、茂みの中に隠すように籠を置いて立ち去る。籠の中のきれいな着物と宝石を身につけた赤子の周りに、そっと寄り添うように妖精が現れる。そこへヤギとヒツジを連れた羊飼いが通りがかり、赤子の入った籠を見つけて家に持って帰る。

第2景 16年後のポヘミア国

獄中のハーマイオニ王妃が亡くなったとの報告を受けたシシリー国王は、自身の犯した罪を悔いて、16年間深い悲しみの闇に沈んでいた。一方ポヘミア国では、羊飼いに拾われた赤子はパーディタという名前でも健やかに育ち、村の娘たちの中でも際だって美しい乙女に成長していた。ある日、村の外れに鹿の群れを追ってポヘミア国の王子であるフロリゼル王子が猟犬を連れてやってくる。そして王子は羊飼いの娘パーディタを見初め、二人は恋に落ちる。

第3景 羊毛刈りの祭り

村では年に一度の羊毛刈りの祭りが開かれ、遠くからも商人が集まり、羊毛刈りの踊りや祭りの踊りの周りをネコとネズミに扮した村の子供達が走り回っている。フロリゼル王子とパーディタが愛を語っているところに王子の父であるポリクシニーズ王が現れ、二人の中を引き裂こうとするが、パーディタの養父である羊飼いの画策により、二人はシシリー国へ逃亡する。

第4景 シシリー国の王宮

シシリー国の王宮では、宮中の子供達が戯れている。パーディタ姫がフロリゼル王子と共に王宮に到着し、王宮の貴族や宮中の人々は、レオンティーズ王に引き合わせる準備に追われる。同時に、亡くなったことになっているハーマイオニ王妃は実は生きており、深い悲しみの闇に沈んだままのレオンティーズ王との再会の絶好の機会ととらえ、王妃に生き写しの彫像を高名な彫刻家に製作して貰ったことにて対面させ、国王の反応をうかがうことにする。自ら捨てた姫を取り戻し、亡くなったはずの最愛の王妃との再会を果たし生涯で最も幸福な瞬間にいるレオンティーズ王。その姿を見て、パーディタ姫とフロリゼル王子を追いかけたポリクシニーズ王は全てを悟り、あらぬ疑いをかけられていたことを赦してレオンティーズ王との厚い友情がふたたび蘇る。

第5景 祝宴

ハトが飛び交いエンジェルが舞うシシリー国の王宮では、祝宴の踊りが繰り広げられ、パーディタ姫とフロリゼル王子の婚姻、レオンティーズ王とハーマイオニ王妃の復縁、そしてレオンティーズ王とポリクシニーズ王との友情の復活を祝って盛大な祝いの宴が何日も続いた。



平櫛育子



小川清美



橋本加奈江



山本 文



小林江里



菱川美沙



藤原望美



大賀葉々美



大塚 瞳

平櫛バレエ/ヒラグシ モダンダンス カンパニーの歩み

- 1937年 平櫛安子、東京 石井小浪舞踊団に入団。のち石井漢門下となる。
- 1942年 平櫛安子、朝里福山に帰り研究所を開設。のち広島・岡山・香川・高知・兵庫県下に約20の分教室を設置。
- 1951年 平櫛バレエ団(現 ヒラグシ モダンダンス カンパニー)設立。
- 1960年 アンヌ・ヒラグシ、チャイコフスキー記念東京バレエ学校に入学。
- 1962年 文部省芸術祭参加公演「源氏物語」(東京厚生年金会館)。
- 1966年 文部省芸術祭参加公演「邪馬台国の女王」(東京都市センターホール)。
- 1971年 アンヌ・ヒラグシ、ニューヨーク留学。マーサー・グラハム スクール並びにジュリアード スクールに入学。米政府奨学生となる。
- 1973年 文化庁芸術祭参加公演「尼僧ヨアンナ」(東京郵便貯金ホール)。
- 1974年 「アンヌ・ヒラグシ ワンマンショー」(東京VANホール)。
- 1976年 文化庁芸術祭参加公演「六如」(東京ヤクルトホール)。
- 同公演において「芸術祭優秀賞」受賞。芸団協より「特別新人賞」受賞。
- 1977年 アンヌ・ヒラグシ、文化庁在外研修員としてニューヨーク他へ国費留学。
- 1979年 舞踊誌テス主催による帰国公演「いま光をはなたざるとあまたの光りあり」(東京三百人劇場)。
- 1980年 文化庁助成「現代舞踊公演」(福山市民会館)。
- 1981年 文化庁芸術祭参加公演「輪廻」(東京郵便貯金ホール)。同公演において「芸術祭優秀賞」受賞。
- 1987年 平櫛安子舞踊生活50周年記念公演「あさきゆめみし」(福山市民会館、倉敷市民会館)。
- 1988年 平櫛安子、秋の叙勲において勲五等宝冠章を受章。
- 1995年 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 開館記念公演「リーデンローズバレエ フェスティバル」において「ライブ」初演。
- 2015年 アンヌ・ヒラグシ、村上カヨ記念基金による善行市民表彰において福山市より「文化賞」受賞。



アンヌ・ヒラグシ

HIRAGUSHI BALLET 2016 2017

シェイクスピア原作

★創作バレエ★

「冬物語」

— 王妃を疑い嫉妬に狂ったシシリア国王は16年間の悲嘆の末、驚きの結末を迎える —

- 演出・振付・音楽編集/アンヌ ヒラグシ
- 制作監督/平櫛真一(HBS)
- 舞台監督/田和伸二(タワ スタッフ コラボレーション)
- 衣裳製作/HBS衣裳製作部
[衣裳協力] 高橋政子・江種みゆき
- 舞台美術・照明・音響/HBS舞台製作部
[美術協力] 佐藤孝洋
- 操作技術/[舞台] タワ スタッフ コラボレーション
[照明] 大山千代美
[音響] 橋本朋久(HBS)
- 記録/[写真] 有限会社テス大阪
[ビデオ] 株式会社イーシービデオ企画
- 印刷/株式会社アルネット

【公演日程】

- 2016年11月27日 2:00 pm ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ
- 2017年 3月19日 2:00 pm 岡山市民会館
- 2017年 4月 8日 0:30 pm 倉敷市芸文館
- 2017年 4月 8日 5:00 pm 倉敷市芸文館
- 2017年 5月14日 2:00 pm 笠岡市民会館
- 2017年 6月 4日 0:30 pm 尾道 しまなみ交流館 テアトロシェルネ
- 2017年 6月 4日 5:00 pm 尾道 しまなみ交流館 テアトロシェルネ

男女 生徒募集中



★満3歳(男女)~成人初心者(女性のみ)まで、レッスンはいつからでも始めることができます。

★只今、無料体験入学 受付中!
詳しくは、
下記の電話またはウェブサイト
でご確認ください。

HIRAGUSHI BALLET SCHOOL
平櫛バレエスクール本部

〒729-0111 広島県福山市今津町5-10-31
phone: 084-934-4180 fax: 084-934-5180

URL <http://www.h-b-s.co.jp/>

福山・松永・東陽台・尾道・因島・井原・岡山・高島・玉野・倉敷・笠岡